

43 紋の駅 石巻ニューゼ

電話 0225-98-7323
メール newsee@hibishinbun.com
https://hibishinbun.com/newsee/

石巻地方で100年以上夕刊を発行している石巻日新聞社による震災伝承施設です。東日本大震災で新聞の印刷ができない状況でも、6日間、手書きの壁新聞を制作して避難所の人たちに地域情報を届けました。館内に展示している壁新聞(実物)や、当時の報道写真等を通して、災害時の情報の重要性や、信頼される情報のあり方などを伝えています。

■期間/通年 ■時間/11:00~16:00 ■料金/見学のみは無料、講話希望の場合は一般1,000円、大学生以下500円 ■休み/月曜、木曜(祝日の場合は翌日休館)、12月29日~1月3日 ■住所/石巻市中央2-8-2 ホシノボックスピア1階

44 みやぎ東日本大震災津波伝承館

電話 0225-98-8081 *展示見学に
関すること 40人程度
60~90分
0225-98-7401 *公園利用に
関すること

リアルな津波の映像や被災者の証言により、津波から命を守るために「逃げるしかない」とことを訴える映像をはじめ、県内の震災伝承施設や語り部活動を行なう団体等のほか、震災を契機に生まれた地域の復興に関する取組等を紹介するなど、被災の状況や津波から尊い命を守るために教訓等をパネルや映像を用いて伝えます。

■期間/通年 ■時間/9:00~17:00 ■料金/無料 ■休み/毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29~1/4)。※ただし、毎月11日は曜日・祝日に開館しません。 ■住所/石巻市南浜町2丁目1-56 石巻南浜津波復興祈念公園内

45 みやぎ生協 東日本大震災 学習・資料室

電話 022-374-8531

https://www.miyagi.coop/

「東日本大震災」を決して忘れず、そしてみやぎ生協がこの震災に際し取り組んだことを伝えるために2013年に設置。被害状況を数値と写真で展示しています。生きるためにどう行動したかを伝えています。シアタールームを設置。震災以降のみやぎ生協の復旧・復興の歩みや、被災者支援の活動をまとめたビデオをご覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/10:00~17:00 ■料金/無料
■休み/館内展示施設:日・祝・年末年始・お盆
■住所/仙台市泉区八乙女4-2-2

46 名取市震災復興伝承館

電話 022-393-6520
メール info@natori-denshoukan.jp
https://www.natori-denshoukan.jp/

東日本大震災の記憶と教訓を、世界各地そして後世に伝承し、震災を風化させることなく、防災意識を醸成していくことを目的とした施設です。震災以前の闇上の街のジオラマ、「復興へのあゆみ」の展示、自然災害や防災について学べる展示や水圧体感ドア、5分間の映像視聴など御覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/(4月~11月)9:30~16:30、(12月~3月)10:00~16:00
■料金/無料 ■休み/毎週火曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、12/29~1/3
■住所/名取市閑上東1丁目1-1

30人
1時間程

みやぎの 食文化体験

41 松島蒲鉾本舗 総本店2F「松かま工房」
魚のすり身から作る笹かまぼこ手作り体験 ~24人
約40分

電話 022-354-4016
http://www.matsukama.jp
~魚のすり身から作る笹かまぼこ手作り体験~
魚の匂い、すり身の触感を感じながら、具材を自由自在にトッピング。世界に一つ、オリジナル笹かまぼこ作りで思い出に残る体験を。
※3日前まで要予約。
~魚のすり身で作るかまぼこでたこ焼き~
見た目は、たこ焼き、食べるかまぼこの新感覚たこ焼き作り!もちろん食感のたこ焼きかまぼこは、ここでしか味わえないおいしさです。
※3日前まで要予約。
■期間/通年 ■時間/10:30~15:30(時間相談可) ■料金/笹かまぼこ手作り体験:大人600円、小人300円(小学生以下は大人同伴) かまぼこでたこ焼き:大人800円、小人400円(小学生以下は大人同伴) ■休み/なし ■住所/松島町松島字町内120

30人
1時間程

44 みやぎ東日本大震災津波伝承館
40人程度
60~90分

電話 0225-98-8081 *展示見学に
関すること 0225-98-7401 *公園利用に
関すること

https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/densho/miyagi-denshokan.html

リアルな津波の映像や被災者の証言により、津波から命を守るために「逃げるしかない」とことを訴える映像をはじめ、県内の震災伝承施設や語り部活動を行なう団体等のほか、震災を契機に生まれた地域の復興に関する取組等を紹介するなど、被災の状況や津波から尊い命を守るために教訓等をパネルや映像を用いて伝えます。

■期間/通年 ■時間/9:00~17:00 ■料金/無料 ■休み/毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29~1/4)。※ただし、毎月11日は曜日・祝日に開館しません。 ■住所/石巻市南浜町2丁目1-56 石巻南浜津波復興祈念公園内

20人程度
30~40分

45 みやぎ生協 東日本大震災 学習・資料室
20人程度
30~40分

電話 022-374-8531

https://www.miyagi.coop/

「東日本大震災」を決して忘れず、そしてみやぎ生協がこの震災に際し取り組んだことを伝えるために2013年に設置。被害状況を数値と写真で展示しています。生きるためにどう行動したかを伝えています。シアタールームを設置。震災以降のみやぎ生協の復旧・復興の歩みや、被災者支援の活動をまとめたビデオをご覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/10:00~17:00 ■料金/無料
■休み/館内展示施設:日・祝・年末年始・お盆
■住所/仙台市泉区八乙女4-2-2

20人(ローラー)
56人(通常)
20分

46 名取市震災復興伝承館
20人程度
20分

電話 022-393-6520
メール info@natori-denshoukan.jp
https://www.natori-denshoukan.jp/

東日本大震災の記憶と教訓を、世界各地そして後世に伝承し、震災を風化させることなく、防災意識を醸成していくことを目的とした施設です。震災以前の闇上の街のジオラマ、「復興へのあゆみ」の展示、自然災害や防災について学べる展示や水圧体感ドア、5分間の映像視聴など御覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/(4月~11月)9:30~16:30、(12月~3月)10:00~16:00
■料金/無料 ■休み/毎週火曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、12/29~1/3
■住所/名取市閑上東1丁目1-1

30人
1時間程

41 松島蒲鉾本舗 総本店2F「松かま工房」
魚のすり身から作る笹かまぼこ手作り体験 ~24人
約40分

電話 022-354-4016
http://www.matsukama.jp
~魚のすり身から作る笹かまぼこ手作り体験~
魚の匂い、すり身の触感を感じながら、具材を自由自在にトッピング。世界に一つ、オリジナル笹かまぼこ作りで思い出に残る体験を。
※3日前まで要予約。
~魚のすり身で作るかまぼこでたこ焼き~
見た目は、たこ焼き、食べるかまぼこの新感覚たこ焼き作り!もちろん食感のたこ焼きかまぼこは、ここでしか味わえないおいしさです。
※3日前まで要予約。
■期間/通年 ■時間/10:30~15:30(時間相談可) ■料金/笹かまぼこ手作り体験:大人600円、小人300円(小学生以下は大人同伴) かまぼこでたこ焼き:大人800円、小人400円(小学生以下は大人同伴) ■休み/なし ■住所/松島町松島字町内120

30人
1時間程

44 みやぎ東日本大震災津波伝承館
40人程度
60~90分

電話 0225-98-8081 *展示見学に
関すること 0225-98-7401 *公園利用に
関すること

https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/densho/miyagi-denshokan.html

20人程度
30~40分

45 みやぎ生協 東日本大震災 学習・資料室
20人程度
30~40分

電話 022-374-8531

https://www.miyagi.coop/

「東日本大震災」を決して忘れず、そしてみやぎ生協がこの震災に際し取り組んだことを伝えるために2013年に設置。被害状況を数値と写真で展示しています。生きるためにどう行動したかを伝えています。シアタールームを設置。震災以降のみやぎ生協の復旧・復興の歩みや、被災者支援の活動をまとめたビデオをご覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/10:00~17:00 ■料金/無料
■休み/館内展示施設:日・祝・年末年始・お盆
■住所/仙台市泉区八乙女4-2-2

20人(ローラー)
56人(通常)
20分

46 名取市震災復興伝承館
20人程度
20分

電話 022-393-6520
メール info@natori-denshoukan.jp
https://www.natori-denshoukan.jp/

東日本大震災の記憶と教訓を、世界各地そして後世に伝承し、震災を風化させることなく、防災意識を醸成していくことを目的とした施設です。震災以前の闇上の街のジオラマ、「復興へのあゆみ」の展示、自然災害や防災について学べる展示や水圧体感ドア、5分間の映像視聴など御覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/(4月~11月)9:30~16:30、(12月~3月)10:00~16:00
■料金/無料 ■休み/毎週火曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、12/29~1/3
■住所/名取市閑上東1丁目1-1

30人
1時間程

41 松島蒲鉾本舗 総本店2F「松かま工房」
魚のすり身から作る笹かまぼこ手作り体験 ~24人
約40分

電話 022-354-4016
http://www.matsukama.jp
~魚のすり身から作る笹かまぼこ手作り体験~
魚の匂い、すり身の触感を感じながら、具材を自由自在にトッピング。世界に一つ、オリジナル笹かまぼこ作りで思い出に残る体験を。
※3日前まで要予約。
~魚のすり身で作るかまぼこでたこ焼き~
見た目は、たこ焼き、食べるかまぼこの新感覚たこ焼き作り!もちろん食感のたこ焼きかまぼこは、ここでしか味わえないおいしさです。
※3日前まで要予約。
■期間/通年 ■時間/10:30~15:30(時間相談可) ■料金/笹かまぼこ手作り体験:大人600円、小人300円(小学生以下は大人同伴) かまぼこでたこ焼き:大人800円、小人400円(小学生以下は大人同伴) ■休み/なし ■住所/松島町松島字町内120

30人
1時間程

44 みやぎ東日本大震災津波伝承館
40人程度
60~90分

電話 0225-98-8081 *展示見学に
関すること 0225-98-7401 *公園利用に
関すること

https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/densho/miyagi-denshokan.html

20人程度
30~40分

45 みやぎ生協 東日本大震災 学習・資料室
20人程度
30~40分

電話 022-374-8531

https://www.miyagi.coop/

「東日本大震災」を決して忘れず、そしてみやぎ生協がこの震災に際し取り組んだことを伝えるために2013年に設置。被害状況を数値と写真で展示しています。生きるためにどう行動したかを伝えています。シアタールームを設置。震災以降のみやぎ生協の復旧・復興の歩みや、被災者支援の活動をまとめたビデオをご覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/10:00~17:00 ■料金/無料
■休み/館内展示施設:日・祝・年末年始・お盆
■住所/仙台市泉区八乙女4-2-2

20人(ローラー)
56人(通常)
20分

46 名取市震災復興伝承館
20人程度
20分

電話 022-393-6520
メール info@natori-denshoukan.jp
https://www.natori-denshoukan.jp/

東日本大震災の記憶と教訓を、世界各地そして後世に伝承し、震災を風化させることなく、防災意識を醸成していくことを目的とした施設です。震災以前の闇上の街のジオラマ、「復興へのあゆみ」の展示、自然災害や防災について学べる展示や水圧体感ドア、5分間の映像視聴など御覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/(4月~11月)9:30~16:30、(12月~3月)10:00~16:00
■料金/無料 ■休み/毎週火曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、12/29~1/3
■住所/名取市閑上東1丁目1-1

20人(ローラー)
56人(通常)
20分

45 みやぎ生協 東日本大震災 学習・資料室
20人程度
30~40分

電話 022-374-8531

https://www.miyagi.coop/

「東日本大震災」を決して忘れず、そしてみやぎ生協がこの震災に際し取り組んだことを伝えるために2013年に設置。被害状況を数値と写真で展示しています。生きるためにどう行動したかを伝えています。シアタールームを設置。震災以降のみやぎ生協の復旧・復興の歩みや、被災者支援の活動をまとめたビデオをご覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/10:00~17:00 ■料金/無料
■休み/館内展示施設:日・祝・年末年始・お盆
■住所/仙台市泉区八乙女4-2-2

20人(ローラー)
56人(通常)
20分

46 名取市震災復興伝承館
20人程度
20分

電話 022-393-6520
メール info@natori-denshoukan.jp
https://www.natori-denshoukan.jp/

東日本大震災の記憶と教訓を、世界各地そして後世に伝承し、震災を風化させることなく、防災意識を醸成していくことを目的とした施設です。震災以前の闇上の街のジオラマ、「復興へのあゆみ」の展示、自然災害や防災について学べる展示や水圧体感ドア、5分間の映像視聴など御覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/(4月~11月)9:30~16:30、(12月~3月)10:00~16:00
■料金/無料 ■休み/毎週火曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、12/29~1/3
■住所/名取市閑上東1丁目1-1

20人(ローラー)
56人(通常)
20分

45 みやぎ生協 東日本大震災 学習・資料室
20人程度
30~40分

電話 022-374-8531

https://www.miyagi.coop/

「東日本大震災」を決して忘れず、そしてみやぎ生協がこの震災に際し取り組んだことを伝えるために2

41

新たな価値を創造する防災・減災拠点

受入可能人数 応相談(概ね20人以上から)

所要時間 60分~

東日本大震災で大きな被害を受けた多賀城市が、その経験を活かして造成した「さんみらい多賀城・復興団地」。災害時には一時的な避難場所機能や物資の提供を発揮し、また被災した企業が操業を継続できるよう立地企業による被災企業への支援機能を有します。造成した経緯を説明した後、立地企業や、被災時に備蓄品や支援物資の発送拠点等となる「さんみらい多賀城イベントプラザ(STEP)」がある団地内を歩きます。

■受入可能期間／平日10:00~15:00※ただし、業務の都合により希望に沿えない場合があります。 ■料金／無料 ■該当市町村／多賀城市



42

仙台大学附属明成高等学校 食文化創志科(塩竈市浦戸野々島白菜採種園場)

受入可能人数 5~30人

所要時間 120分~(島内の活動)

仙台大明成高校食文化創志科では、2011年の秋から震災被災地である塩竈市の浦戸野々島にて「松島白菜の採種文化の保存活動」に取り組んでいます。同校の生徒らが地域との協働で進める地域伝統の食文化資源を活用したこの「新しいふるさとづくり」の活動も11年目を迎えました。食の学びの島にお越しいただき、自然と人との関わりから生まれる食の「豊かさ」を体験してください。

■受入可能期間／通年(事前予約制) ■料金／資料代として300円(別途 塩竈市営汽船往復乗船料1,100円)※昼食などの手配や食文化交流授業も可能です。 ■該当市町村／塩竈市



43

せんだい環境学習館 たまきさんサロン 多くの本や様々な講座を通して環境について学ぶ

受入可能人数 140人まで 所要時間 60分程度~

せんだい環境学習館たまきさんサロンは、東北大学青葉山新キャンパス内にある仙台市の環境学習施設です。環境に関する図書(約3,000冊)や様々な講座を通して、環境について学ぶことができます。たまきさんサロン(または東北大学講義室)で受けすることができます。講義には以下のようなものがあります。



1 世界の水問題

人の生活には水が不可欠です。例えば、飲み水は1人当たり1日2~3リットル必要ですが、お風呂、トイレ、炊事、洗濯などには1人当たり1日200リットル以上使われています。これだけ大量の水をどのように準備しているのでしょうか?私たちの暮らしや身近な例を題材に、世界の水問題を解説します。



2 川の生き物に関する授業



広瀬川の環境や、広瀬川をはじめとする宮城県の河川に生息するサケやアユ、サクラマスといった川魚の生態や、釣り方などの利活用方法を紹介します。また東日本大震災で被災した、仙台市沿岸域の野生メダカの保全の取り組みについても紹介します。



3 生物多様性ってなに



生物多様性の意味や、生物多様性保全(生物多様性を守ること)がなぜ大切なかを説明します。また、仙台市の生物多様性の大切さを知っていた大切な取り組みを紹介します。仙台にゆかりのある生きものの姿を通して、その魅力や大切さを感じてみませんか?

■受入可能期間／受講を希望する講座によって異なりますので、ご相談ください
■料金／市内団体は原則無料(市外団体は応相談)
■該当市町村／仙台市



44 仙台七夕まつりの歴史と今を学び持続可能な地域の祭りを考える

受入可能人数 15人程度※要相談

所要時間 60~120分※要相談

伊達政宗公の時代から続く伝統行事として受け継がれる仙台七夕まつり。まつりにかかわる地域の人々との対話を通じて、まつりを様々な観点から学び、仙台七夕まつりや自分たちの住む地域の祭りを未来へと継承することの大切さ、そのためにはどういったことができるかを考えます。【座学・インタビュー・体験】

■受入可能期間／通年 休業日:土・日・祝 ■料金／無料(但し、体験の内容によっては別途諸経費がかかる場合があります) ■該当市町村／仙台市



45 八木山動物公園フジサキの杜 自然環境を守るために、動物たちから学び考える

1 動物園での保全活動を通じて宮城の自然を学ぶ

受入可能人数 30人程度

所要時間 ①1時間~1時間半程度(八木山動物公園)

②1~2時間程度(燕栗沼・文化沼)

当園が取り組んだシジュウカラガニ羽数回復事業を通じて、宮城県が国内でも有数の渡り鳥の飛来地であることを知り、地域の自然環境の大切さを学びます。また、野生動物の生息地とつながりを持ち、身近な自然を守るために自分たちでできることを考えます。

①八木山動物公園での活動 【座学・フィールドワーク(見学・観察)】

②燕栗沼・文化沼での活動 ※大崎市との連携となります。(ガイドブックP.32参照)

※参加者が当園での活動後に実際に生息地に赴くことにより、学習効果が高まります。

■受入可能期間／10月中旬~2月中旬(八木山動物園での活動単独の場合は通年)、休園日:月曜日(祝日の場合は翌火曜日)・年末年始を除く ■料金／無料
※別途入園料が必要となる場合があります ■該当市町村／仙台市・大崎市



2 動物が自然界で担う役割と自然界のサイクルを学ぶ

受入可能人数 30人程度

所要時間 全3回 各回2時間~2時間半

1

陸上で最も大きな哺乳類であるアフリカゾウ。彼らの住むアフリカの森では、ゾウが大量の植物を食べ、移動した先でその種が糞に混じて出てくることで新しい芽が生えています。この自然界でのサイクルを体感するため、動物園にいるアフリカゾウの糞で作った堆肥を利用して野菜を育て、育てた野菜をアフリカゾウに与えます。一連の体験をおとおして、アフリカゾウが自然界で担っている役割や、ゾウの生息数が減ることによる影響について学ぶとともに、動物を保全することの意義について考えます。【座学・フィールドワーク(堆肥作り)※野菜畑は参加される方がご準備ください。プランターでも可】

■受入可能期間／通年(先着順のために要問合せ)、休園日:月曜日(祝日の場合は翌火曜日)・年末年始を除く ■料金／無料※別途入園料が必要となる場合があります ■該当市町村／仙台市



3 スマトラトラを絶滅から救う取り組みについて学ぶ

受入可能人数 30人程度

所要時間 1時間半~2時間(プログラム45分)

世界には絶滅の危機に瀕している動物がおり、その多くは人間の活動による影響で数を減らしています。スマトラトラを例にとり、どのような原因で絶滅に瀕しているのかを紹介し、絶滅危惧種を救うために私たちにできることと一緒に考えます。また、動物園は「種の保存」という役割を担い、希少動物を繁殖させ数を増やす取り組みを行っています。繁殖が難しい動物に対してどのような試みを行っているのか、また人工哺育の実際についても紹介します。日本から離れた遠い場所に生息している動物に私たちが及ぼす影響、私たちができることについて考えます。【座学・フィールドワーク(観察および解説)】

■受入可能期間／通年(先着順のために要問合せ)、休園日:月曜日(祝日の場合は翌火曜日)・年末年始を除く ■料金／無料※別途入園料が必要となる場合があります ■該当市町村／仙台市



49

「みどりの大切さ」を知ろう

受入可能人数 5~60人程度

所要時間 50~90分

「せんだい農業園芸センター みどりの杜」は都市からほど近い公園施設でありながら、多様な自然環境や農業環境を目にすることができます。また、東日本大震災被災地(津波被災地)でもあります。園内をガイドと共に散策しながら、自然と人の交流拠点である公園の在り方や、震災後の経過の一端について学ぶことができます。

【座学:約15分・フィールドワーク(園内散策:約35分、農業・園芸体験(要相談):約40分)】
■受入可能期間／通年、休業日:月曜日(月曜日の場合は翌平日)、年末年始
■料金／要相談 ■該当市町村／仙台市



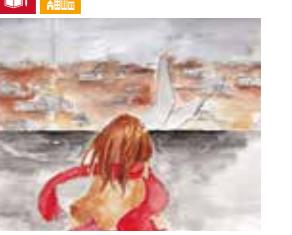
50 高校生が紡ぐ ICTを使用した被災地語り部

受入可能人数 40人程度

所要時間 1~2時間

タブレットとスマホを利用した次世代紙芝居により分かりやすい語り部を行います。
①あなたにとって大切な人 ②生き残る大事の大切さ
③身近で起りうる災害 ④防災の発表の順で探究学習を行えるプログラムになっています。防災について自ら考え学ぶことはもちろん、自分の意見を伝えることを身に付けることができます。

■受入可能期間／土日祝日または夏休みなど、生徒の授業に影響がない日
■料金／無料 ■該当市町村／名取市



51 卵に違ひってあるの?から見る、生産者と土地の顔

受入可能人数 10人まで

所要時間 30~60分

当たり前に存在している卵も、土地資源や飼のこだわりを持って生産されています。竹鶴ファームの名前の由来にもなった「竹・竹炭」のお話を通じて「鶏」「農業」「環境」「食」について一緒に考えます。【座学・ミニ体験(卵の食べ比べ、または竹炭の効能を体感いただけるミニ実験)】※鶏舎見学は鶏インフルエンザ対策で禁止のため映像か口頭で案内。

■受入可能期間／通年 ■料金／体験料として500円
■該当市町村／白石市



41 命のらせん階段(旧阿部家住宅)

10人~(要相談)
60分(要相談)

命のらせん階段(旧阿部家住宅)

電話 0226-46-2442
メール minamisanriku@mkyano.jp
https://www.mkyano.jp/

(株)阿部商店の創業者の元自宅にある外付けのらせん階段は、1960年5月のチリ地震の津波で多くの人を失った事を教訓に、東日本大震災の4年前に地域住民が屋上を避難場所とできるよう設置された。日頃から避難訓練を行っていた結果、震災当日は約20名の命が救われたことから「命のらせん階段」と名づけられた。

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00(要相談) ■料金／バス1台5,000円
■休み／無休 ■住所／気仙沼市内の脇2丁目133-1

10人~(要相談)
70~120分(要相談)

42 高野会館

電話 0226-46-2442
メール minamisanriku@mkyano.jp
https://www.mkyano.jp/

東日本大震災時、スタッフの判断により327名の高齢者や近隣住民と犬2匹の尊い命が救われた震災伝承施設。当時の地上レベルや津波浸水高を実感でき、屋上からは南三陸町の復興状況を一望できる。これまで皇室関係者、官僚等をはじめ国内外から35万人以上の人々が来館し、自然災害の脅威や防災減災の大切さを伝えている。

■期間／通年 ■時間／8:00~17:00(要相談) ■料金／バス1台5,000円
■休み／無休 ■住所／南三陸町志津川字汐見町32-1